

サービスラーニング活動一覧《2025年度》

《前期》

- ・大分川清掃活動および大友宗麟の歴史探索
- ・別府市の市内および海岸清掃活動
- ・大分トリニータ集客活動
- ・さかのせきビーチクリーンアップ活動
- ・国道1BAN 予選会
- ・フードマルシェを通じた外国人支援活動
- ・サイバー防犯ボランティア
- ・社会問題解決のためのAIワークショップ
- ・とうきび収穫・加工・販売支援活動
- ・清正公鶴崎二十三夜祭
- ・セタブロードウェイ

《後期》

- ・大分トリニータの集客活動
- ・ぴあマーケットでのワークショップ運営
- ・OITA サイクルフェス !!! 2025
- ・府内 JAZZ フェス支援活動
- ・TOYOTA SOCIAL FES!! 2025 での環境保全活動
- ・フードマルシェを通じた外国人支援活動
- ・府内五番街商店街活性化活動（ふないキッズフェスタ）
- ・おおいたフェスティバル 2025（大分活性化ネットワーク）
- ・赤い羽根ボールペン応援プロジェクト
- ・竹楽の支援および情報発信活動
- ・いす-1 グランプリ支援活動

《その他》

- ・子どもキャンプ
- ・チャリティーサンタ
- ・ジュニアオーケストラ
- ・サービスラーニング広報誌作成支援

など合計 **42活動** を行いました！！
我々のチカラで地域活性化に貢献しました



Instagram



ホームページ



X (旧 Twitter)



＊サービスラーニングとは

サービスラーニングは、地域活動と教科学習を関連付け、学んだことを地域で活かす、地域で得た体験や経験を大学での学びや研究にフィードバックすることで学びを深めていくことを目標とした科目です。また活動を通じてコミュニケーション力と行動力を高め、自らが情報発信することで地域社会の発展に貢献するものです。今年度は合計 42 活動を実施しました。

Voice

ヴォイス

大分県立芸術文化短期大学 サービスラーニング公式新聞

【制作協力】情報コミュニケーション学科 安部穂乃花・川野朱音・寺崎碧・廣瀬羽愛

〒870-0083
大分市上野丘東1番11号
大分県立芸術文化短期大学
TEL 097-545-4744（地域活動室）

Voice

ヴォイス

大分県立芸術文化短期大学 サービスラーニング公式新聞
第22号(2026年3月20日)発行

届け、学生のチカラ。
羽ばたけ、学びの先へ。



＊地域活性支援活動①



おおいた活性化ネットワーク



とうきび収穫・加工・販売支援



清正公鶴崎二十三夜祭



セタブロードウェイ



府内 JAZZ フェス支援活動



ネットワンわくわくチャレンジカップ

少子高齢化・人口減少・商店街の衰退・農業従事者の高齢化などを背景とした各種課題や問題を解決するため、学生達が大大分県内各地に赴き、様々な活動を展開することで課題を解決し、地域活性化に貢献しました。

＊清掃活動



大分川の清掃活動



TOYOTA SOCIAL FES!! 2025



別府の市街地・海岸清掃

大分県内の海岸や市街地を定期的に清掃しました。海洋汚染の課題などを現場で学ぶとともに、落ちていたゴミを分析することで地域別の環境汚染の実態を理解しました。一部の活動では、他大学の学生と協力して取り組みました。

＊地域福祉支援活動



フードマルシェ



赤い羽根共同募金



スカットボール大会の支援活動

大分県内各地で、支援を必要とする人のための福祉活動を実施しました。外国人、高齢者、障がい者の方々のために直接的・間接的な支援に取り組みました。また昨年 11 月に発生した佐賀関火災からの復興のための募金活動も行いました。

＊地域活性支援活動②



ふないキッズフェスタ



おおいたフェスティバル 2025



竹楽の支援活動



農業法人会ロゴ作成



いす-1 グランプリ支援



クチナシの実の支援活動

大分県内の各種商工団体や農業団体などと協力し、地域の賑わいを創出する活動に組みました。学生達は主体的に行動することで、地域的な課題を認識・解決するとともに企画力やコミュニケーション力を高めました。

＊スポーツ振興支援活動



大分トリニータの集客活動



国道 1BAN



OITA サイクルフェス !! 2025

県内のスポーツを通じたツーリズムやまちづくりを支援するために、各種競技の支援を担当しました。活動では、学生達が協力して、イベントを企画・実施し、取り組みを通じて企画力や段取り力を養いました。

＊情報メディア支援活動



サイバー防犯ボランティア



AI ワークショップ



サービスマーケティング広報誌作成

急速な勢いで進化する AI を用いて、地域の課題を解決するためのワークショップを他大学の学生たちと共同で実施しました。また SNS 上に氾濫する犯罪に関連する投稿を見つけ出し、公的機関に削除を依頼する活動などを実施しました。